SHARP

シャープ石油ストーブ

自然通気形開放式石油ストーブ

型名
エイチ エス アール　エル

HSR-24L
HSR-26L

取扱説明書

石油ストーブには必ず良質の灯油（JIS 1号灯油）を使いましょう

ストーブが故障したときや、保管、運搬するさいは、必ず灯油を抜き、乾電池を取りはずしてください。





特長

■消火時のニオイを抑える
に・おワン吸臭システム

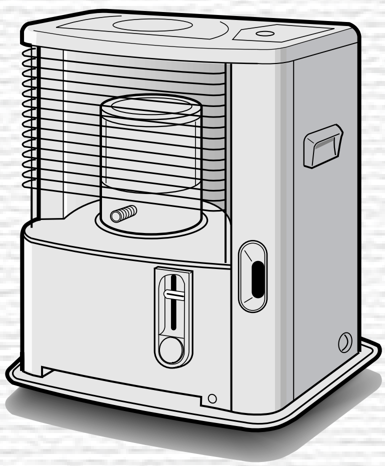
■点火時のニオイ・ススを抑える
静止点火機構

■タンクを抜くと自動消火
給油時自動消火装置

正しく使って上手に節約

もくじ

ページ



お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
- ■この取扱説明書をよくお読みのうえ、家族全員で正しくお使いください。
- ■ご使用の前に「安全のために必ずお守りください」を必ずお読みください。
- ■取扱説明書は保証書とともに、必ず保存してください。

安全のために必ずお守りください

絵表示について

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためのいろいろな絵表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ **危険** 人が死亡または重傷を負う恐れが高い内容を示しています。
⚠ **警告** 人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。
⚠ **注意** 人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。

絵表示の意味

⃠ してはいけないことを表しています。

触れてはいけないことを表しています。

❗ しなければならないことを表しています。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に保存してください。

⚠ 危険

ガソリン厳禁

ガソリンなど揮発性の高い油は、絶対に使用しないでください。

火災の原因になります。

灯油(JIS 1号灯油)を、必ず使用してください。

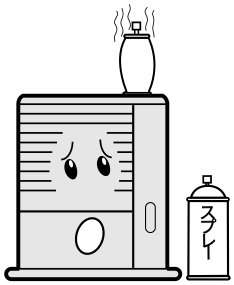


⚠ 警告

スプレー缶厳禁

殺虫剤などのスプレー缶をストーブの上やそばに、絶対に放置しないでください。

熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発し、危険です。



⚠ 警告

カーテン、可燃物近接厳禁

- カーテンや燃えやすいもののそばなどでは使わないでください。
- マッチやライター、およびマッチの燃えかすなどを、ストーブの上（しん付近や置台の上など）に置かないでください。

火災の原因になります。



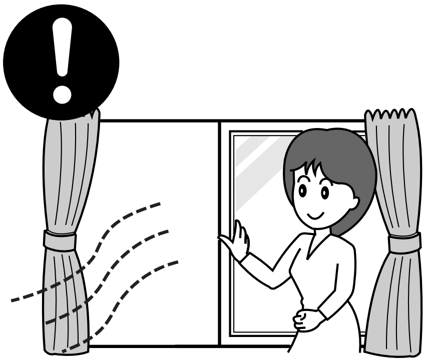
換気必要

換気せずに使用し続けないでください。

酸素が不足すると、不完全燃焼し、一酸化炭素などが発生して中毒になるおそれがあります。

使用中は必ず1時間に1～2回(1～2分)換気して、新鮮な空気を補給してください。

(窓の凍結、地下室など) 換気が十分におこなえない場所では使用しないでください。

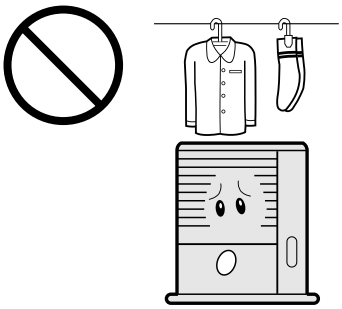


1時間に1～2回 (1～2分)

衣類の乾燥厳禁

衣類などの乾燥には使わないでください。

衣類が落下して火がつき、火災の原因になります。



寝るとき消火

寝るときや外出するときは、必ず消火してください。

予想しない事故が発生するおそれがあります。



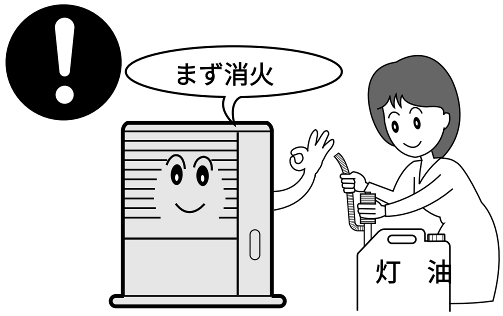
安全のために必ずお守りください

⚠ 警告

給油時消火

給油は、必ず消火してからおこなってください。

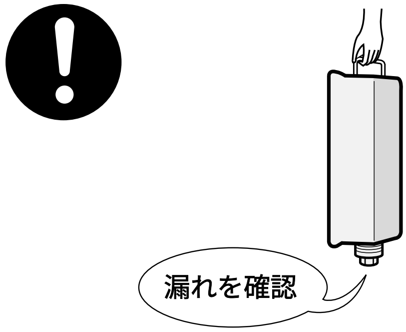
火災の原因になります。



油漏れ危険

給油口口金は、確実に締めてください。給油口口金を下にして、油漏れがないことを確かめてください。

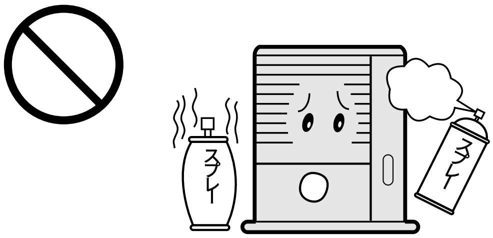
口金を斜めに締めると、簡単に口金がはずれて、火災の原因になります。



可燃性ガス使用厳禁

ストーブを使用している部屋で、可燃性ガスが発生するもの（ベンジン、シンナーなど）や、スプレーを使用しないでください。

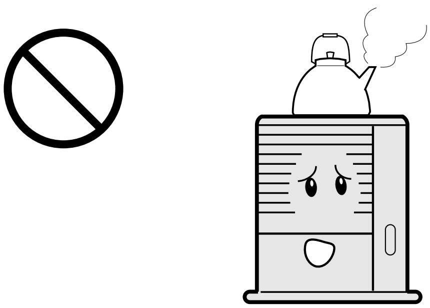
火災や故障の原因になります。



やかんのせ禁止

やかんなどをのせないでください。

振動や接触によってやかんの熱湯がこぼれ、やけどのおそれがあります。

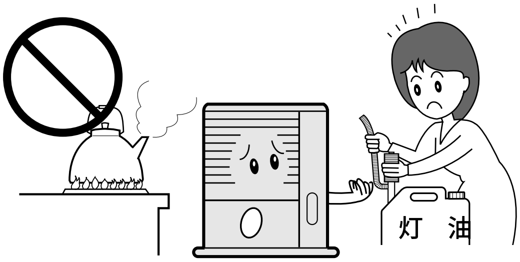


⚠ 注意

居室内給油禁止

給油は、必ず火の気のない所でおこなってください。

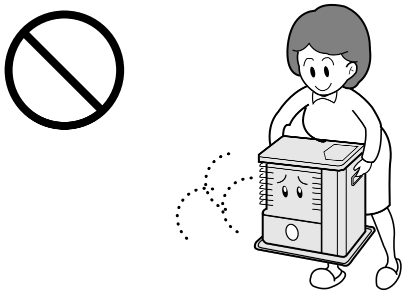
火災のおそれがあります。



燃焼中移動禁止

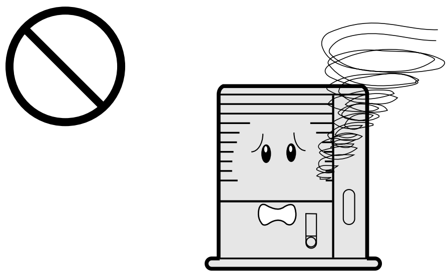
火のついたまま持ち運ばないでください。

やけどのおそれがあります。
また、転倒すると火災の原因になります。



異常時使用禁止

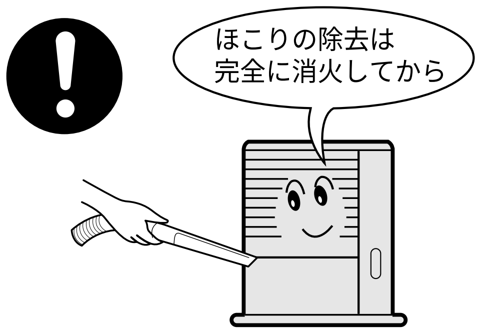
炎の異常や、におい、すすの発生など異常燃焼を起こしたときは使用しないでください。緊急の場合でも、あわてずに消火ボタンを押すか、しん調節つまみを上げて消火してください。



ほこりの除去

ほこりをときどき除去してください。

ゴミ、ほこりなどが詰まると異常燃焼のおそれがあります。



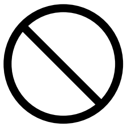
廃棄するときは灯油を抜く

ストーブを廃棄処分するときは、必ず給油タンク、燃料タンク内の灯油を、抜き取ってください。灯油が入ったまま廃棄すると、リサイクルのさい、思わぬ事故になるおそれがあります。

安全のために必ずお守りください

⚠ 注意

変質灯油禁止



変質灯油、不純灯油（汚れた灯油、水の混じっている灯油）などを使用しないでください。

異常燃焼やしんが下がらなくなるおそれがあります。

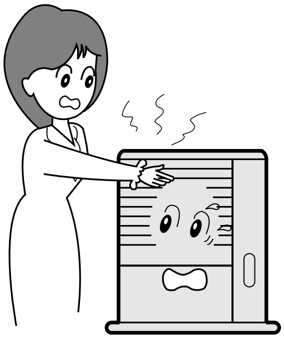


高温部接触禁止

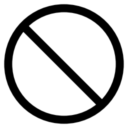


燃焼中や消火してしばらくの間は、ガードや天板付近が高温になっているので、手などをふれないでください。
給油タンクは、冷えてから取り出してください。

やけどのおそれがあります。

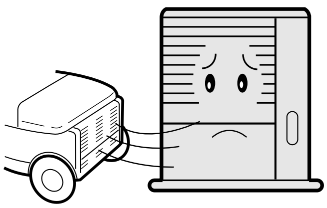


風あて注意



燃焼中に、掃除機の排気などの風を直接あてないでください。

異常燃焼し、火災の原因になります。



純正部品の使用



しんなどの部品は、必ず純正部品（指定された部品）を使用してください。

予想しない事故が発生するおそれがあります。

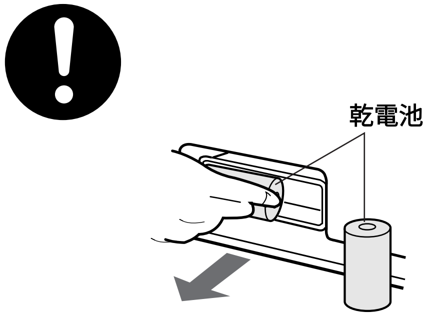


⚠ 注意

保管時にしていただくこと

長期間使用しないとき、保管するとき、または自動車等での運搬時には、必ず灯油を抜いて、乾電池を取りはずしてください。傾けたり、横倒しの状態では保管しないでください。

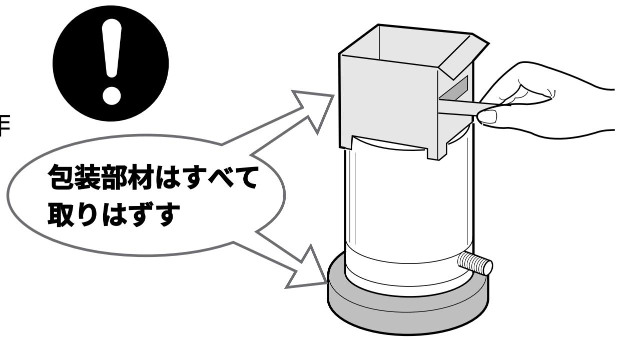
火災のおそれがあります。



包装部材を取り除く

発泡スチロールや段ボールなどの包装部材を取り付けたまま点火操作をしないでください。

火災の原因になります。



次の場所では使用しない

- 水平でない場所、不安定な場所。
- 風の当たる場所や部屋の出入口。
- 暖炉や押入れなどストーブが囲われる場所。
- ほこりや湿気の多い場所。
- 不安定な物を乗せた棚などの下。
- 可燃性ガスの発生する場所や、たまる場所。
- 直射日光が当たる場所や湿度の高い場所。
- 人がいない場所(乾燥室、温室、飼育室、養鶏場、養蚕場、養豚場など)
- 理・美容院、クリーニング店などスプレーや化学薬品を使う場所。
- 換気が十分におこなえない場所。

火災や予想しない事故の原因になります。

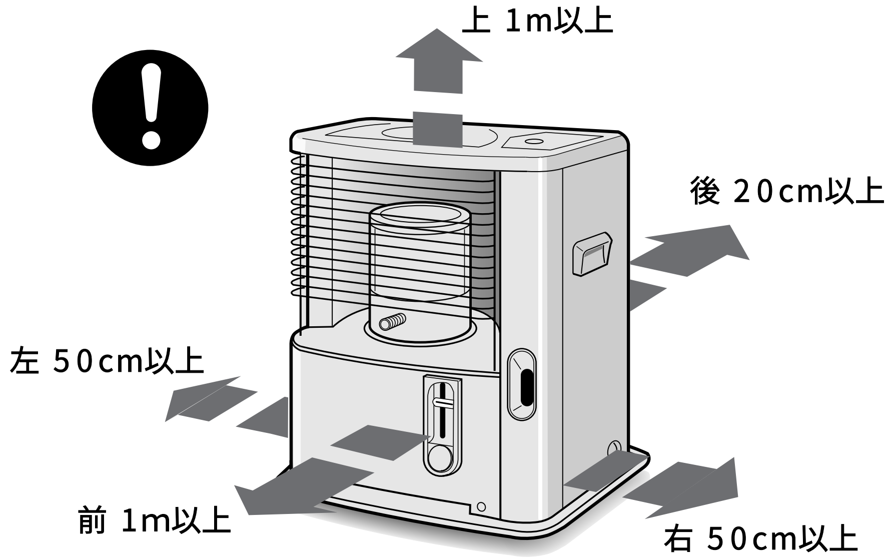


安全のために必ずお守りください

⚠ 注意

可燃物との距離を離す

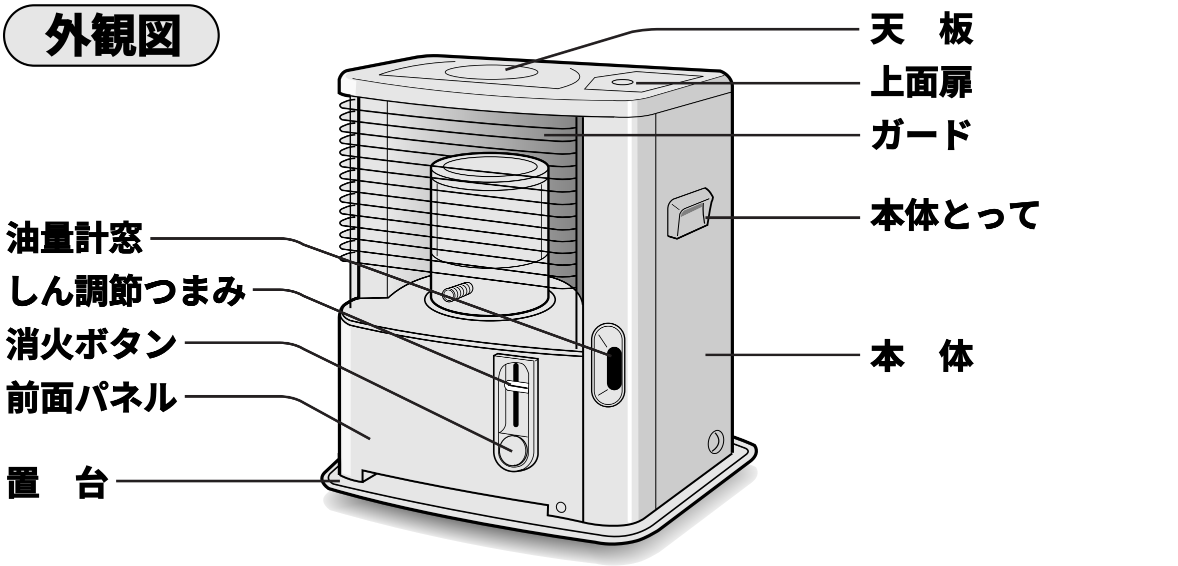
ストーブと障害物や可燃物とは、図に示す距離を守ってください。



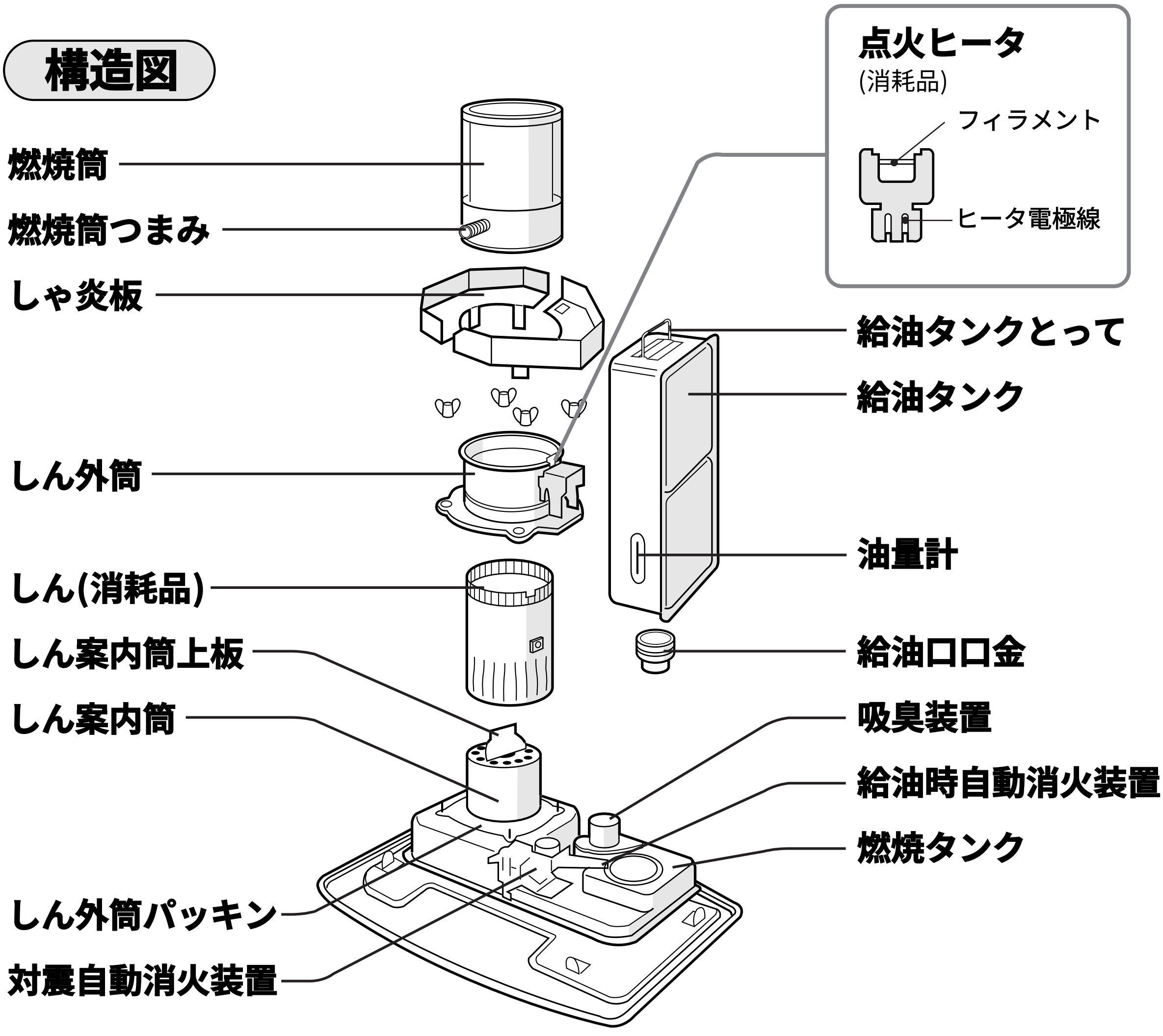
水平で丈夫な床面に設置してください。

各部のなまえ

外観図



構造図



使用前の準備

［　］内の数字は、主な説明のあるページを示します。

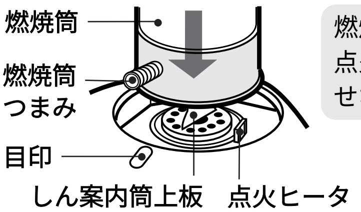
1 ストーブを取り出す

パッキングケースからストーブを取り出し、取扱説明書、包装部材（発泡スチロール、段ボールなど）をすべて取り除いてください。

パッキングケースはストーブの保管箱として保存しておいてください。また、包装部材、取扱説明書も忘れずに保管してください。

2 燃焼筒をセットする

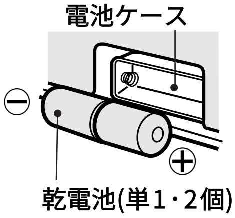
①しんが下がっているか確認してください。
②燃焼筒は燃焼筒つまみを正面に向けて、しん案内筒上板の真上からのせてください。
③燃焼筒つまみを持って左右に動かし、目印の位置で動くことも確認してください。



燃焼筒をのせるとき、点火ヒータを破損させないでください。

3 乾電池を取り付ける

- 乾電池は別売です。新しい単1形の同じ種類のものを2個用意してください。
- 背面下部の電池ケースに乾電池2個を［－ ＋］マークに合わせて取り付けてください。



ご注意

- 新しい乾電池と古い乾電池、または種類の異なる乾電池を、混ぜて使うことはやめてください。(破裂や液漏れの恐れがあります)
- **シーズン初めには新しい乾電池を、お使いください。**

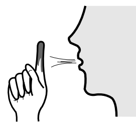
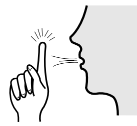
燃　料

● 燃料は必ず灯油(JIS 1号灯油)を使用する。

ガソリン、変質灯油、不純灯油(汚れた灯油、水の混じっている灯油など) は絶対に使用しないでください。

灯油とガソリンの見分けかた

指先に燃料をつけて息を吹きかける。
(火の気のない所でおこなってください)

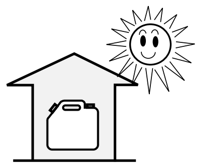
○灯油		濡れたままです。
×ガソリン		すぐ乾きます。

灯油の保管は

灯油は必ず火気、雨水、ごみ、高温および直射日光を避けた場所に保管してください。

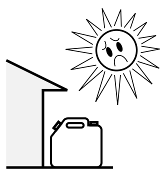
○ 良い保管

直射日光、雨水が当たらず、火気のない冷暗所へ保管。



× 悪い保管

直射日光、雨水の当たるベランダなどで保管。



●変質灯油とは

- ●古い灯油。(ひと夏持ち越した灯油)
- ●長期間、日光のあたる所や、温度の高い所に保管した灯油。

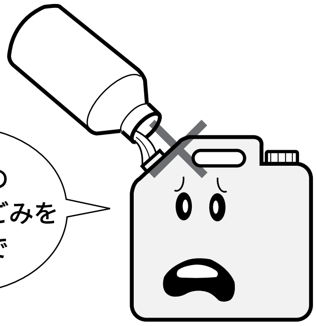
変質のひどいものは､黄色味をおびたり､すっぱいにおいがします。

- ●とくに容器のふたが開けてあったり、乳白色のポリ容器で保管すると、変質しやすくなります。必ず灯油用のポリ容器を、お使いください。



●不純灯油とは

- ●灯油以外の油(ガソリン、シンナー、天ぷら油、機械油、重油など)がほんの少しでも混入した灯油。
- ●水やごみが混入した灯油。



変質灯油や不純灯油を使うと

- ●1～30日で、しんに多量のタールがたまり、しんが下がらなくなったり、すすが出たり、激しいにおい、燃焼筒の赤熱不足、異常燃焼などが起こります。
- ●水の混入した灯油を使うと、給油タンクに灯油が残っていても火力が小さくなり、しんが下がらなくなったりするおそれがあります。

⚠ 危険

ガソリンやシンナーなど、揮発性の高いものは使用しない。
火災の原因になります。

万一変質灯油や不純灯油を使ったときの処置のしかた

①給油タンクや燃焼タンクの中の悪い灯油を抜き取り、良質の灯油で内部を２～３回洗ってからお使いください。(悪い油が残っていると、再発します。)

②「しんのお手入れ」(から焼きクリーニング)をしてください。18

③「しんのお手入れ」(から焼きクリーニング)をしても効果のないときは、しんを取り替えてください。
(しんの取り替えは、お買いあげの販売店に依頼してください)

ご注意 変質灯油や不純灯油が原因でサービスを依頼されたときは、保証期間中でも有料となります。

使用前の準備

給　油 (必ず消火してからおこなってください)

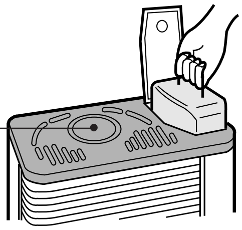
1 消火ボタンで消火操作をおこない、消火を確かめる

2 給油タンクを取り出す

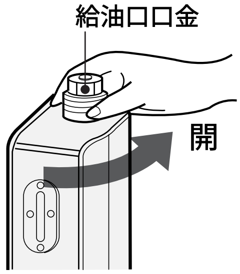
給油タンクは冷えてから、取り出してください。

ご注意

消火後すぐに給油するときは天板付近が熱くなっていますのでご注意ください。

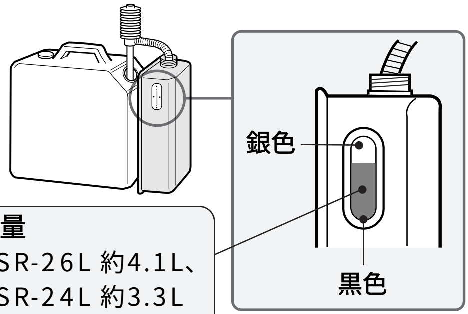


3 給油口口金をはずす



4 給油する

油量計の銀色部分が8分目ぐらい黒くなるまで給油します。

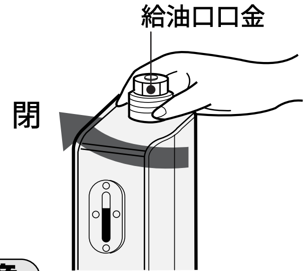


適量
HSR-26L 約4.1L、
HSR-24L 約3.3L
の油が入っている。

油が入ると銀色から黒色に変わります。

5 給油口口金を締める

こぼれた灯油は、よくふき取ってください。



ご注意

給油口口金は斜めに締めると、口金がはずれたり、ねじが傷んだりして、灯油が漏れて危険です。

お願い

- 初めてご使用になるときやしんを交換したとき、「しんのお手入れ」(から焼きクリーニング)の後は、しん上端に灯油が十分吸い上がるまで、10分以上待ってから点火してください。
- 吸い上げ不足で点火するといつまでも過小炎が続くことがあります。
このときはいったん消火し、約10分待って再点火してください。

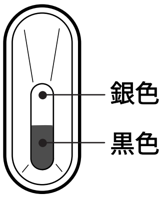
6 給油タンクをセットする

給油口口金を下側にして油漏れのないことを確かめ、ストーブに静かにセットしてください。

- 上面扉は必ず閉じてください。

■ 給油の目安

使用中に油量計の半分ぐらいが銀色になったら、給油してください。
あと約2時間半で、灯油がなくなります。



■ 給油時自動消火装置

燃焼中に給油タンクを持ち上げると、安全のため自動的に消火します。

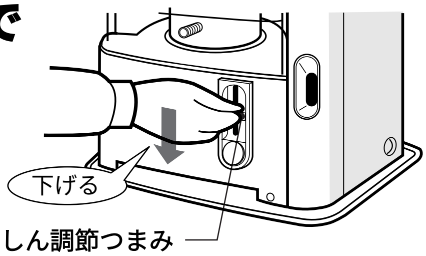
- 給油タンクが確実に入っていないと、この装置が作動して点火できません。

使用方法

点　火

1 しん調節つまみを止まるまで押し下げる

しんに火がついたことを確認してから、
ゆっくり手を離してください。

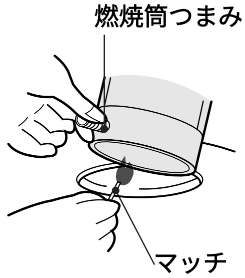


お願い

- 点火ヒータ付近から白煙が上がるだけで点火しない場合は、しん調節つまみをゆっくりと離したり、押し下げたりする動作を繰り返してください。
- 点火しない場合はヒータ位置を調整してください。14

● マッチ点火の場合（上記の方法で点火しない場合）

①しん調節つまみを押し下げて、しんを上げる。
②ガードの右側を持ち上げて下方手前に開く。
③燃焼筒つまみを持ち上げてマッチで点火する。
④ガードを閉じる。



- 点火が完了した後は、燃焼筒がしんの上にのり上げないように気をつけて戻してください。
- 点火後、燃焼筒のすわりが悪くないか、燃焼筒つまみを持って、左右に2～3回動かしてください。

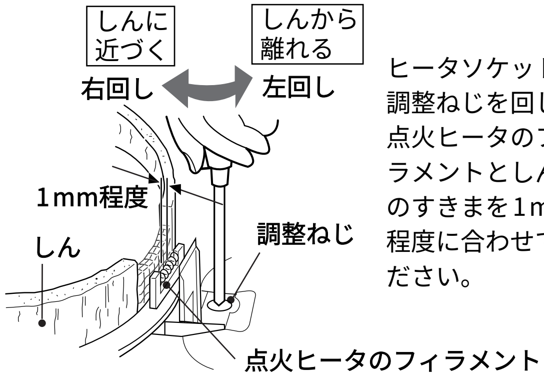
⚠ **警告**　マッチやライター、およびマッチの燃えかすをしん付近や置台の上に置かない。火災や事故の原因になります。

点火ヒータ位置の調整のしかた　（しんに近づけすぎると、白煙が上がるだけで点火しません。また、点火ヒータのフィラメントを傷めます。）

1 乾電池を電池ケースからはずす。

2 ガードの右側を持ち上げて、下方を手前に開き、燃焼筒を取りはずす。(点火ヒータのフィラメントとヒータソケットの調整ねじが見えます)(右図参照)

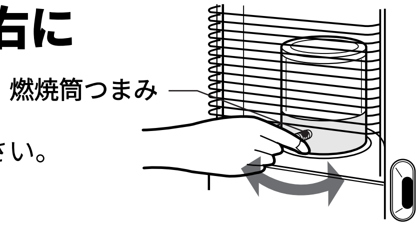
3 しん調整つまみを「点火位置」まで押し下げたまま、ヒータソケットの調整ねじをプラスドライバーで右図のように調整する。



ヒータソケットの調整ねじを回し、点火ヒータのフィラメントとしんとのすきまを1mm程度に合わせてください。

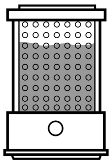
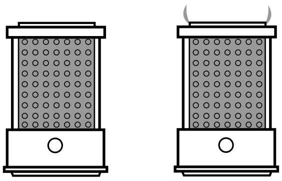
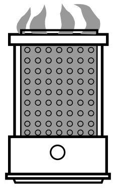
炎の調節 (燃焼筒の上に炎が伸びるとき)

1 燃焼筒つまみを持って、左右に 2～3回動かして調節する



「炎の状態の目安」のような正常炎にしてください。

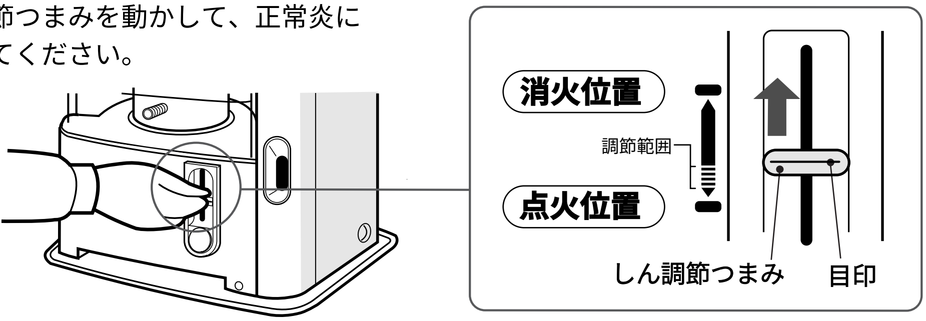
炎の状態の目安

(しんが下がり過ぎ)	(正しい燃焼状態)	(しんが上がり過ぎ)
× 過小炎 	○ 正常炎 	× 過大炎 

- 点火後約15分間は炎が安定しません。
- 燃焼筒の上2～3cm の炎は異常ではありません。

● 燃焼筒つまみを左右に動かしても、炎が安定しないときは

しん調節つまみを動かして、正常炎に調節してください。



炎の調節は必ず表示の調節範囲内でおこなってください。

調節範囲を越えて、火力を極度に弱めると
- 一酸化炭素やにおいが発生します。
- しんに炭化物がたまり、しんの上げ下げが重くなります。

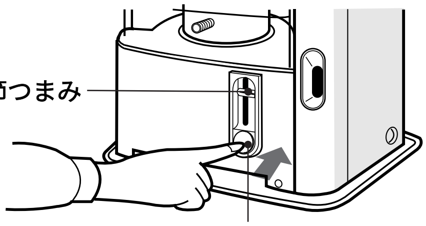
お願い

- 調節範囲の上端から下端に一度にしん調節つまみを押し下げると、一時的に炎が伸びて、過大炎になることがあります。上端から下端に調節する場合は、過大炎にならないように徐々に調節してください。
- 部屋が暑すぎるときは、窓の開閉などの換気で調節してください。

消　火

1 消火ボタンを押す

- しん調節つまみが「消火位置」に戻り、消火します。
- しん調節つまみで消火するときは、しん調節つまみを「消火位置」まで引き上げてください。



2 消火していることを確認する

しん調節つまみが「消火位置」に戻り、火が消えたことを確認してください。

お願い

- しんの上端部に炭化物が多く付着したり、水分が含まれていると、消火ボタンを押しても、しん調節つまみが「消火位置」まで戻らないことがあります。
  このときはしんが下がりきっていないので、しん調節つまみを「消火位置」まで戻して消火してください。それでもしんが下がらない場合は、灯油をこぼさないように給油タンクを取り出し、火が消えるまで燃やしきってください。
- 給油タンクがからになった状態で消火操作をすると、消火時間が長くかかります。
  「しんのお手入れ」のとき以外は、からになる前に必ず給油してください。

吸臭装置

- この装置がはたらいている間、モータの回転音がしますが、異常ではありません。
  テレビ・ラジオなどの近くで使用すると雑音が入ることがあります。
- とくに点火後すぐに消火した場合や、室温が低い場合に、ストーブから白煙が出ることがありますが、異常ではありません。

消火後、再点火するときのご注意

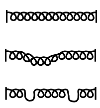
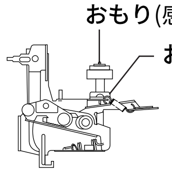
消火後、すぐに再点火すると燃焼筒の温度が高くて着火しなかったり、においがしますので、燃焼筒が冷えるまで約5分間待ってから点火してください。

日常の点検・お手入れ

- 点検・お手入れは必ず消火していることを確認し、ストーブが冷えてからおこなってください。
- ストーブ、およびストーブの周辺はいつもきれいに掃除してください。
汚れたままで使うと危険です。また、ストーブの寿命を縮めます。

危険防止のために次のことはやめてください。

感震部分	油量計	しん
対震自動消火装置の感震部分を調整したり、分解すること。	給油タンクの油量計のねじをゆるめたり、分解すること。	しんの先端を切ったり、取付位置を変えること。

	点検箇所	点検内容	処置方法
使用ごと	ストーブの周囲	ストーブの周囲や置台の上に可燃物や障害物がないか。	●可燃物や障害物を取り除く。2〜8
	燃焼筒(ガラス円筒)	ガラスの割れがないか。	●割れたガラス円筒は交換する。20
給油時	油漏れ 油のたまり	置台上に油のこぼれ、たまり、にじみがないか。給油中に油漏れがないか。	●こぼれている油やほこりを布できれいに拭き取る。 ●油漏れしている部品は交換する。20
	給油口口金	油のにじみ、漏れがないか。	●油を拭き取り、確実に締める。 ●漏れが止まらないときは、部品を交換する。
1カ月に1〜2回	ストーブの内部	ほこりなどがたまっていないか。	●柔らかい布でほこりなどを拭き取る。
	対震自動消火装置	しんを上げて、置台を強く動かしたとき、しん調節つまみが「消火位置」に戻るか。	●目印が「消火位置」に戻らなければ対震自動消火装置、しん、しん外筒などを点検する。 対震自動消火装置に多量のほこりが付着したまま放置すると対震自動消火装置が正常に作動せず危険です。
	し ん	しんの先端に炭化物が付着し、しんの上げ下げが重くなっていないか。 火つき、火まわりが悪くなっていないか。	●炭化物が付いているときは「しんのお手入れ」(から焼きクリーニング)をする。18 「しんのお手入れ」(から焼きクリーニング)をしても効果のないときは交換する。20 しんに多量の炭化物が付着したまま放置すると対震自動消火装置が正常に作動せず危険です。
	点火ヒータ	フィラメントの変形、断線の有無。	●変形の少ないときは、マッチ棒などで修正する。 ●変形、断線したものは交換する。20 フィラメントの形 
2カ月に1回	対震自動消火装置の感震部(おもり、おもり受け)	ごみやほこりの付着がないか。	●ごみ、ほこりは、きれいに拭き取る。(対震自動消火装置は分解しないこと) 

日常の点検・お手入れ

しんのお手入れ (から焼きクリーニング)

次のようなときは、しんの先端に炭化物が付着しているので、しんのお手入れ(から焼きクリーニング)をしてください。

- 消火時、消火ボタンを押してもしん調節つまみが「消火位置」に戻らない。
- しん調節つまみの動きが悪くなる。(しん上下操作が重い)
- 燃焼筒が赤熱しなかったり、燃焼中ににおいがする。
- 点火しにくくなる。

お手入れのしかた (から焼きクリーニング)

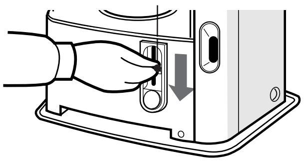
しんのお手入れは、風のあたらないところでおこなってください。風があたると赤火が出たり、異常燃焼の原因になり、危険です。
また、お手入れ中はにおいがしますので、換気をしてください。

1 給油タンクの灯油を抜き取り、再び給油タンクをセットする

給油タンクが確実に入っていないと点火できません。

2 点火する

しん調節つまみを一番下まで下げ、燃やしてください。



3 自然に火が消えるまで(約1時間)燃やしきる

途中で燃焼筒を持ち上げたり、しんを下げたりすると、炭化物は取れません。

お手入れの後、次のような場合、しんを取り替えてください。 20

- しんの先端が固くなっている。
- しんが片べりしている。
  (注意)…点火部は凹状になっています。
- 「しんのお手入れ」をしても効果がない。

お願い

変質灯油や、不純灯油を使用したり、タンク内に多量の水が入ったときは、しんを交換し、給油タンク、燃焼タンク、および保管容器の残油を良質の灯油と入れ替えてください。

ストーブお手入れ時のお願い

- 落ちにくい汚れは、中性洗剤をしみこませた柔らかい布で拭き取ってください。
  シンナーやベンジンなどは使わないでください。
- 天板に化繊などのほこりが焼き付き汚れたときは、柔らかい布にクレンザーを付けて拭き取ってください。長時間拭かずにほっておくと取れないことがあります。
  天板以外の上面扉や本体の表面は傷が付きますので、クレンザーで拭かないでください。
- とくに置台や、燃焼筒の周囲はほこりがたまりやすいので、こまめに掃除してください。
  また、点火ヒータの周辺を掃除するときは、点火ヒータのフィラメントを傷めないように注意してください。

修理を依頼される前に

下記の処置方法により処置しても良くならない場合には、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口までご相談ください。22~23

(影響の大きい該当項目 ● 影響の小さい該当項目 ○)

現象 ➡ / 原因 ⬇	点火しない・しにくい	着火後すぐ消える	炎が大きくならない	赤火やすすが出る	消火しない	においがする	炎がかたよる	しんが上下しない	燃焼筒が赤熱しない	しん上下操作が重い	火のまわりが遅い	処置方法	参照するページ
乾電池が正しく入っていない。消耗している	●											⊕⊖を正しく入れる 乾電池を取り替える	10
点火ヒータの変形、断線	●											点火ヒータを交換する	20
点火ヒータの位置が悪い	●											正しく調整する	14
灯油の不足	○	●	●			○			●		○	給油する	12·13
水が入っている	●	●	●			○	○	○	●	●	●	タンクをからにして、しんを交換する	10·11·20
変質灯油(持ち越し灯油)・不純灯油が入っている	●	●	●	○	○	●		●	●	●	●	良質灯油と入れ替える しんを交換する	10·11·20
風の吹く所での使用				●		●	●		○			風の吹かない所で使用する	6·7
長時間閉めきった部屋での使用			○			○						1時間に1~2回換気する	3
しんに炭化物が付いている	●	○	●		○	○		●	●	●	●	「しんのお手入れ」(から焼きクリーニング)をする	18
しんの下げすぎ		○	●		●	●			●		○	しんを上げて炎を調節する	15
しんの上げすぎ				●		●	○					しんを下げて炎を調節する	15
しんが十分油を吸っていない	●	○	●			○			●		○	給油してから10分以上待って点火する	12
しん外筒がかたよって取り付けられている					○	○	●	●		●		しんが上下するすきまが全周均一になるようしん外筒を取り付ける	—
しん上下機構が故障している		●			●			●		○		すぐに修理を依頼する	—
燃焼筒のすわりが悪い				●		●	●					燃焼筒を左右に2~3回動かしてすわりをよくする	15
ガソリン・シンナー類が入っている				○	●	○	○					灯油に入れ替える、しんを交換する	10·11·20
給油タンクがセットされていない	●	●										給油タンクを正しくセットする	13

燃焼中や消火後、「ポコポコ」という音がしますが、これは給油タンクから燃焼タンクへ灯油が流れるときの音で、異常ではありません。

対震自動消火装置

この装置は、地震（震度約5以上）や強い振動、衝撃を受けたとき作動して、自動的にしんを下げて消火します。
装置が作動したときは、周辺の可燃物、ストーブの損傷、油のあふれなど異常がないことを確認した後、再点火してください。

部品交換のしかた

交換部品は、ストーブをお買いあげの販売店でお求めください。
必ず当社指定の部品をお使いください。

●替しん…W-167C ●替ヒータ…H-105 ●燃焼筒(ガラス円筒)…HSR-26L、HSR-24L各専用

不完全な修理は危険です。修理は専門の技術者[(財)日本石油燃焼機器保守協会でおこなう技術管理講習会修了者(石油機器技術管理士)など]のいる販売店に依頼してください。

- 製品の改造などは絶対にしないでください。

しんの交換

- しんは必ずＪＩＳ 適合検査合格品またはJHIA認証合格品の「シャープ石油ストーブ用替しん Ｗ－１６７Ｃ」(右のどちらかのマークが付)を、お使いください。
  マークは白地に赤の色彩で表示されています。

JIS-S-2038 検査 合格証 しん 財団法人日本燃焼機器検査協会

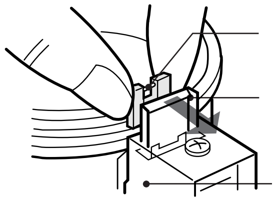
S-2038 認証 JHIA しん 財団法人日本燃焼機器検査協会

- しんの交換は、お買いあげの販売店に依頼してください。

点火ヒータの交換

1 ガードの右側を持ち上げ、下方手前に開き燃焼筒をはずす。

2 ヒータ押さえを矢印方向に引き、点火ヒータを上方に引き抜く。



3 ヒータ押さえを矢印方向に引いたまま、ヒータ電極線を外側にし、点火ヒータをしん側に少し倒してヒータソケットに差し込み、確実に取り付ける。
- 替ヒータには、フィラメント保護のために樹脂製のキャップがかぶせてあります。フィラメントが変形しないように注意し、取り付けた後でキャップをはずしてください。

4 ヒータ押さえを点火ヒータにあたるまで確実に戻す。
- ヒータ押さえを確実に戻さないと点火ヒータを傷めます。

5 燃焼筒をもとどおりにセットする。10

6 新しい点火ヒータでの点火の確認をする。点火が悪いときは「点火ヒータ位置の調整」をする。14

ご注意

- 傷んだ点火ヒータは新しい点火ヒータに交換するまで、ヒータソケットに差し込んだままにしてください。点火ヒータをはずしたまま使用しないでください。

ガラス円筒の交換

燃焼筒のガラスが割れた場合は、お買いあげの販売店にご相談のうえ新しいものと取り替えてください。

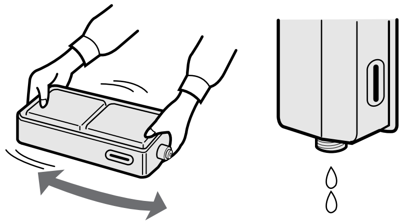
保管(長期間使わないとき)

1 給油タンクの油を抜き取る

給油タンクを取り出し、残油をよくふって内部を洗ってから、給油口口金をはずし、給油口を下にして残油を完全に抜いてください。

お願い

残油に水分が入っていることがあり、タンク内がさびる恐れがあります。
残油は完全に抜き、さらに内部をよく乾燥させてください。



2 しんのお手入れをする(から焼きクリーニング)

部屋の窓を開けて換気しながら、「しんのお手入れ」(から焼きクリーニング) をしてください。 18

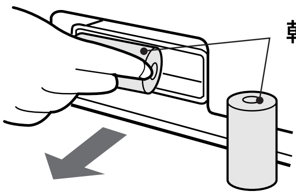
3 乾電池を取りはずす

⚠ 注意

長期間使わないときや故障したとき、転居などで運搬するさいは、必ずストーブから取りはずす。

火災の原因になります。

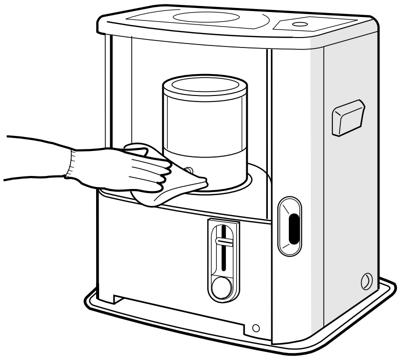
また、液漏れしてストーブを腐食させることがあります。



4 清掃をする

本体・天板・反射板・置台などのごみやほこりを柔らかい布で拭き取ってください。

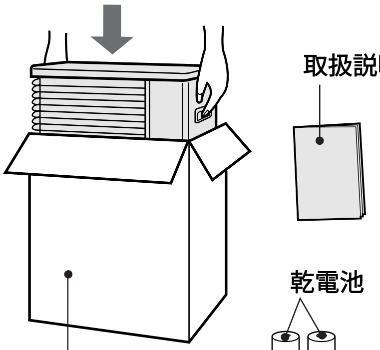
- なお清掃のときは手袋をしてください。



5 保管する

①各部品の点検をし、悪いところは修理しておいてください。
②取扱説明書とともにパッキングケースに納め、風通しのよい所に保管してください。

傾けたり横倒しの状態では保管しないでください。



保証とアフターサービス

保証書(別添)

- 保証書は「お買いあげ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
- **保証期間…お買いあげの日から1年間です。**
  保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、石油ストーブの補修用性能部品を製造打切後、６年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは 出張修理

- 「修理を依頼される前に」 19 を調べてください。それでも異常があるときは、使用をやめて、お買いあげの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

品名：石油ストーブ
型名：(保証書に記載の型名)
お買いあげ日(年月日)
故障の状態 (できるだけ具体的に)
ご住所(付近の目印も合わせてお知らせください)
お名前／電話番号／ご訪問希望日

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。ただし、次のような原因による故障および事故につきましては、保証の対象となりませんので、ご注意ください。

- 変質灯油や不純灯油など、また灯油以外の燃料を使用したために、故障や事故になった場合。
- その他、取扱説明書に記載されている注意事項が守られず、誤った使いかたをされた場合。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談、ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

お客様ご相談窓口一覧表

● 修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は…

まず、お買いあげの販売店へお申し付けください

● 転居や贈答品などでお困りの場合は…

- **修理のご相談は………** 修理ご相談窓口 へ
  (注)＊印の窓口は「持ち込み修理および部品購入」のご相談窓口です。
- **その他のお問い合わせは…** 一般ご相談窓口 へ

修理ご相談窓口

シャープエンジニアリング株式会社

出張修理ご相談はCSセンターにご連絡ください。
受付時間　月曜日～土曜日　午前9時～午後5時40分
＊日曜日、祝日など弊社休日は休ませていただきます。

北海道地区

北海道	CSセンター	(011) 641-4690	
	＊札　幌	(011) 641-4685	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
	北　見	(0157) 36-4649	北見市三輪435
	帯　広	(0155) 21-6925	帯広市西8条南3-17
	苫小牧	(0144) 34-7740	苫小牧市本町2-6-10
	室　蘭	(0143) 45-4649	室蘭市中島町1-9
	釧　路	(0154) 25-4649	釧路市光陽町8-13
	旭　川	(0166) 25-4649	旭川市一条通4-左10
	函　館	(0138) 51-4649	函館市五稜郭町31-17

東北地区

青森県	青　森	(0177) 38-0281	青森市妙見3-3-4
	弘　前	(0172) 27-4649	弘前市豊田3-5-1
	八　戸	(0178) 44-4649	八戸市小中野2-8-16
秋田県	秋　田	(018) 863-4649	秋田市川尻町大川反170-56
	横　手	(0182) 33-4649	横手市横手町六の口5
岩手県	岩　手	(019) 638-6087	紫波郡矢巾町流通センター南3-1-1
	釜　石	(0193) 23-4649	釜石市上中島町4-6-43
宮城県	CSセンター	(022) 288-9250	
	＊宮　城	(022) 288-9142	仙台市若林区卸町東3-1-27
山形県	山　形	(023) 631-4649	山形市飯田2-7-43
	酒　田	(0234) 24-4649	酒田市大町19-5
福島県	福　島	(024) 945-4649	郡山市安積町荒井方八丁33-1
	会津若松	(0242) 25-4649	会津若松市山見町41-2
	いわき	(0246) 28-4649	いわき市自由ケ丘37-10

関東地区

県	拠点	電話	所在地
新潟県	CSセンター	(025) 285-1513	
	＊新　潟	(025) 285-3663	新潟市上所中1-7-21
	＊長　岡	(0258) 23-1819	長岡市摂田屋町崩2600
栃木県	CSセンター	(03) 5692-7722	
	＊栃　木	(028) 637-1179	宇都宮市不動前4-2-41
	＊小　山	(0282) 62-5466	下都賀郡藤岡町藤岡5201
群馬県	CSセンター	(03) 5692-7722	
	＊群　馬	(027) 252-4706	前橋市問屋町1-3-7
茨城県	CSセンター	(03) 5692-7722	
	＊茨　城	(029) 241-4930	水戸市千波町1963
	＊南茨城	(0298) 57-9130	つくば市栗原2857-9
埼玉県	CSセンター	(03) 5692-7722	
	＊埼玉中央	(048) 666-7987	大宮市宮原町2-107-2
	＊埼玉東	(0489) 78-7101	越谷市南荻島346-1
東京都	CSセンター	(03) 5692-7722	
	＊江　東	(03) 3626-4642	東京都墨田区石原2-12-3
	＊城　南	(03) 3776-2419	東京都大田区南馬込1-5-15
	＊城　北	(03) 3972-4195	東京都板橋区東新町1-33-11
	＊世田谷	(03) 3707-3345	東京都世田谷区用賀3-8-18
	＊田　端	(03) 5692-7765	東京都北区東田端2-13-17
	＊三多摩	(042) 586-6059	日野市日野台5-5-4
千葉県	CSセンター	(03) 5692-7722	
	＊千　葉	(043) 299-8840	千葉市美浜区中瀬1-9-2
	＊西千葉	(0473) 68-4766	松戸市稔台295-1
	＊東千葉	(0479) 79-1181	八日市場市高字東2779-4
	＊木更津	(0438) 37-7912	木更津市請西2-5-22
神奈川県	CSセンター	(03) 5692-7722	
	＊横　浜	(045) 753-4647	横浜市磯子区中原1-2-23
	＊湘　南	(0463) 54-4738	平塚市田村1381
	＊相模原	(0427) 59-4195	相模原市横山2-2-12
山梨県	CSセンター	(03) 5692-7722	
	＊山　梨	(055) 228-5375	甲府市富竹2-1-17

中部地区

県	拠点	電話	所在地
静岡県	CSセンター	(054) 285-9360	
	＊静　岡	(054) 285-9340	静岡市曲金6-8-44
	＊沼　津	(0559) 22-5249	沼津市宮前町11-4
	＊浜　松	(053) 463-4680	浜松市植松町1476-2
長野県	CSセンター	(026) 293-6612	
	＊松　本	(0263) 27-4694	松本市芳野8-14
	＊長　野	(026) 293-6262	長野市篠ノ井塩崎東田沢6877-1
愛知県	CSセンター	(052) 332-5880	
	＊名古屋	(052) 332-2623	名古屋市中川区山王3-5-5
	＊岡　崎	(0564) 24-2343	岡崎市柿田町1-21
	＊豊　橋	(0532) 53-4647	豊橋市下地町橋口17-1
岐阜県	CSセンター	(052) 332-5880	
	＊岐　阜	(058) 273-4969	岐阜市六条南3-12-9
三重県	CSセンター	(052) 332-5880	
	＊三　重	(059) 232-6300	津市栗真町屋町蒲池328
富山県	CSセンター	(076) 269-1875	
	＊富　山	(076) 451-2459	富山市金泉寺71-1
石川県	CSセンター	(076) 269-1875	
	＊金　沢	(076) 249-2434	石川郡野々市町御経塚町1096-1
福井県	CSセンター	(076) 269-1875	
	＊福　井	(0776) 54-2459	福井市北四ツ居町625

近畿地区

県	拠点	電話	所在地
滋賀県	CSセンター	(06) 6795-2899	
	＊滋　賀	(077) 545-4692	大津市栗林町11-35
	＊彦　根	(0749) 24-4643	彦根市東沼波町133
京都府	CSセンター	(06) 6795-2899	
	＊京　都	(075) 672-2378	京都市南区上鳥羽菅田町48
	＊北近畿	(0773) 23-9151	福知山市末広町6-13
大阪府	CSセンター	(06) 6795-2800	
	＊大　阪	(06) 6643-5331	大阪市浪速区恵美須西1-2-9
	＊　堺	(0722) 45-4651	堺市老松町1-39
	＊大阪TC	(06) 6794-5611	大阪市平野区加美南3-7-19
	＊南大阪	(0724) 31-1950	貝塚市沢1215
	＊北大阪	(0726) 34-4519	茨木市鮎川5-15-3
兵庫県	CSセンター	(06) 6795-2899	
	＊兵　庫	(078) 791-1541	神戸市須磨区弥栄台3-15-2
	＊神　戸	(078) 453-4651	神戸市東灘区魚崎北町1-6-18
	＊阪　神	(06) 6421-4877	尼崎市猪名寺3-2-10
	＊姫　路	(0792) 66-1819	姫路市青山5-7-7
	＊豊　岡	(0796) 23-7515	豊岡市九日市上町下畑77-1
奈良県	CSセンター	(06) 6795-2899	
	＊奈　良	(0743) 53-6693	大和郡山市美濃庄町492
	＊奈良南	(0745) 65-1492	御所市茅原4-3
和歌山県	CSセンター	(06) 6795-2899	
	＊和歌山	(073) 445-4615	和歌山市西小二里2-4-91
	＊南　紀	(0739) 25-3121	田辺市稲成町441-1

中国地区

県	拠点	電話	所在地
鳥取県	鳥　取	(0857) 27-8831	鳥取市青葉町2-204
岡山県	CSセンター	(086) 292-1707	
	＊岡　山	(086) 292-1709	都窪郡早島町矢尾828
島根県	CSセンター	(0852) 24-4811	
	＊松　江	(0852) 24-4810	松江市西津田3-1-10
広島県	CSセンター	(082) 874-8071	
	＊広　島	(082) 874-8149	広島市安佐南区西原2-13-4
	CSセンター	(0824) 28-7448	
	＊東広島	(0824) 28-7490	東広島市八本松東4-3-30
	CSセンター	(0849) 51-7644	
	＊福　山	(0849) 51-7654	福山市津之郷町津之郷上開地
山口県	CSセンター	(083) 972-0870	
	＊山　口	(083) 972-0891	吉敷郡小郡町若草町4-12
	＊東山口	(0833) 44-0923	下松市西豊井173-1

四国地区

県	拠点	電話	所在地
香川県	CSセンター	(087) 823-5513	
	＊香　川	(087) 823-4901	高松市朝日町6-2-8
徳島県	CSセンター	(088) 625-4684	
	＊徳　島	(088) 625-4654	徳島市中常三島町3-11-14
愛媛県	CSセンター	(089) 971-4729	
	＊愛　媛	(089) 971-4563	松山市高岡町178-1
高知県	CSセンター	(088) 882-4021	
	＊高　知	(088) 882-4635	高知市高須960-1

九州地区

県	拠点	電話	所在地
福岡県	CSセンター	(092) 586-1122	
	＊福　岡	(092) 572-4652	福岡市博多区井相田2-12-1
	＊南福岡	(0942) 45-8211	久留米市御井旗崎3-7-14
	＊北九州	(093) 592-4677	北九州市小倉北区大手町6-12
佐賀県	CSセンター	(092) 586-1122	
	＊佐　賀	(0952) 24-9450	佐賀市鍋島町八戸五本松篭2043-2
長崎県	CSセンター	(095) 844-1870	
	＊長　崎	(0957) 52-3511	大村市古賀島町613-3
	佐世保	(0956) 32-6666	佐世保市白岳町107-5
大分県	CSセンター	(097) 552-9416	
	＊大　分	(097) 552-2313	大分市松原町3-5-3
熊本県	CSセンター	(096) 366-7070	
	＊熊　本	(096) 364-4777	熊本市新屋敷3-15-17
	天　草	(0969) 23-8711	本渡市港町19-3
宮崎県	CSセンター	(0985) 31-1823	
	＊宮　崎	(0985) 31-1832	宮崎市原町4-12
鹿児島県	CSセンター	(099) 253-0250	
	＊鹿児島	(099) 253-4600	鹿児島市鴨池新町12-1

沖縄シャープ電機株式会社

沖縄地区

県	拠点	電話	所在地
沖縄県	那　覇	(098) 861-0866	那覇市曙2-10-1
	先　島	(09807) 3-3603	平良市下里214-4
鹿児島県	奄　美	(0997) 53-4777	名瀬市塩浜町8-1

一般ご相談窓口

シャープ株式会社

窓口	電話	所在地
東日本相談室	(043) 297-4649	千葉市美浜区中瀬1-9-2
	FAX (043) 299-8280	
西日本相談室	(06) 6621-4649	大阪市平野区加美南4-3-41
	FAX (06) 6792-5993	

受付時間　月曜日～土曜日　午前9時～午後6時
＊日曜日、祝日など弊社休日は休ませていただきます。

シャープエンジニアリング株式会社

窓口	電話	所在地
北海道支店消費者相談室	(011) 642-4649	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北支店消費者相談室	(022) 288-9147	仙台市若林区卸町東3-1-27
首都圏支店消費者相談室	(03) 3893-4649	東京都北区東田端2-13-17
中部支店消費者相談室	(052) 332-4649	名古屋市中川区山王3-5-5
近畿支店消費者相談室	(06) 6794-7041	大阪市平野区加美南3-7-19
中国支店消費者相談室	(082) 874-4649	広島市安佐南区西原2-13-4
四国支店消費者相談室	(087) 823-4901	高松市朝日町6-2-8
九州支店消費者相談室	(092) 572-4655	福岡市博多区井相田2-12-1

受付時間　月曜日～金曜日　午前9時～午後5時40分
＊土・日曜日、祝日など弊社休日は休ませていただきます。

所在地・電話番号などは変わることがありますので、その節はご容赦願います。　(0101)

定期点検(定期点検のおすすめ)

製品の寿命をより長くより良い燃焼で快適にお使いいただくため、2年に1回程度シーズン終了後などに、お買いあげの販売店、修理資格者[(財)日本石油燃焼機器保守協会(TEL03-3499-2928)でおこなう技術管理講習会修了者(石油機器技術管理士)など]のいる店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にご相談ください。サービスマンが点検いたします。点検の結果、万一具合の悪い部分がありましたときは、お客様とご相談のうえ交換修理させていただきます。22～23

仕様

型式の呼び(型名)		HSR-26L	HSR-24L
種類		しん式・放射形	
点火方式		電池点火	
使用燃料		灯油 （JIS1号灯油）	
燃料消費量		0.267 L/h	0.255 L/h
暖房出力		2.56 kW (2,200 kcal/h)	2.44 kW (2,100 kcal/h)
油タンク容量		4.1 L	3.3 L
燃焼継続時間		約15時間	約13時間
標準適室	木造	11.5m^2 (7畳)まで	10.0m^2 (6畳)まで
	コンクリート	15.0m^2 (9畳)まで	15.0m^2 (9畳)まで
外形寸法(置台を含む)	高さ	498 mm	433 mm
	幅	404 mm	404 mm
	奥行	330 mm	330 mm
質量		7.1 kg (油満量時 10.5 kg)	6.6 kg (油満量時 9.2 kg)
しん	種類	普通補強金具付筒しん	
	呼び寸法	内径65 mm　厚さ2.5 mm	
安全装置		対震自動消火装置	
その他の装置		給油時自動消火装置	
付属品		●取扱説明書 ●保証書	

お客様へ

ご不明な点や修理に関するご相談は

● **お買いあげの販売店**またはもよりの**シャープお客様ご相談窓口**(22、23ページ参照)にお問い合わせください。

お買いあげ日、販売店名を記入ください。修理依頼などに便利です。	
お買いあげ日	年　　月　　日
販売店名	
	電話(　　　)　　局　　番

シャープ株式会社

本社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
電話 大阪(06)6621-1221(大代表)

電化システム事業本部 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号
電話 大阪(06)6791-7301(大代表)

TINSJA141ADEZ　01DO ①